

株式会社ヤナセ、持株会社化によりグループ事業体制を強化 -メルセデス・ベンツ事業は「新」株式会社ヤナセが承継、事業運営に特化-

株式会社ヤナセ（代表取締役社長執行役員：森田 考則、本社：東京都港区）は、2026 年 10 月 1 日をもって持株会社体制に移行し、商号を株式会社ヤナセホールディングスに変更します。これに伴い、ヤナセホールディングスがグループ全体の戦略立案および各グループ会社の経営統括を担います。

併せてメルセデス・ベンツ事業（新車・中古車販売ならびにアフターセールス、保険代理店業、ファイナンス、レンタカー各事業）については、同日付で会社分割により「新」株式会社ヤナセへ承継します。同社はメルセデス・ベンツ事業の運営に特化し、代表取締役会長に森田 考則が、代表取締役社長に須賀 智夫（「現」株式会社ヤナセ代表取締役常務執行役員営業統括本部長）が就任します。

現在、自動車販売・整備業界を取り巻く

1. 少子高齢化による人口減少と過疎化の加速に伴う地域経済の衰退
2. 環境問題など SDGs 課題に対する意識の高まりとお客さまのクルマに対する価値観の変化
3. 電動化・自動運転化・ソフトウェア化など技術進展に伴う自動車メーカー間の国際的な勢力変化

といった諸課題に加え、日本を含む世界の政治経済を巡る不確実性や長引く地域紛争による資源・燃料供給体制の混乱に伴う価格高騰などに起因して、今後はこれまで以上に業界における競争激化が予想されます。

当社では、こうした経営環境下においても、堅固な事業基盤を保ちながら全天候型経営の実現を目指すためには、意思決定・事業推進の両面において機動性・迅速性をより一層向上させることが不可欠と判断し、このたびの持株会社化の経営判断に至りました。今後は、当社グループが保有する経営資源の最大化に努めるとともに、グループ共通の企業統治方針ならびに経営管理手法を適用することで、ヤナセグループ全体の一貫性、透明性および将来の成長戦略への対応力を高めていきます。

1. 株式会社ヤナセホールディングス概要

社名	株式会社ヤナセホールディングス (YANASE Holdings Co., Ltd.)
所在地	〒105-8575 東京都港区芝浦 1 丁目 6 番 38 号
資本金	6,975,872,000 円
決算期	3 月
発行済株式総数	47,260,000 株
社員数	220 名（予定）
代表者	代表取締役社長執行役員 森田 考則

2. 「新」株式会社ヤナセ概要

社 名	株式会社ヤナセ (YANASE & Co., Ltd.)
所 在 地	〒105-8575 東京都港区芝浦 1 丁目 6 番 38 号
資 本 金	100,000,000 円
決 算 期	3 月
株 主 構 成	株式会社ヤナセホールディングス 100%
社 員 数	3,303 名 (予定)
役 員	代表取締役会長 森田 考則 代表取締役社長 須賀 智夫 取締役 長谷川 善弘 取締役 中原 龍彦 監査役 木島 賢一 監査役 山下 隆一郎
事 業 内 容	メルセデス・ベンツ新車、中古車、部品およびアクセサリ販売、アフターセールス、保険、ファイナンスおよびレンタカー取扱い

3. ヤナセグループ会社一覧 (取扱いブランド)

- ◇株式会社ヤナセホールディングス
- ◇株式会社ヤナセ (メルセデス・ベンツ)
- ◇ヤナセバイエルンモーターズ株式会社 (BMW)
- ◇株式会社ヤナセグローバルモーターズ (キャデラック、シボレー)
- ◇ヤナセオートモーティブ株式会社 (アウディ、フォルクスワーゲン)
- ◇ヤナセプレストオート株式会社 (ポルシェ)
- ◇ヤナセフィオラーノモトリー株式会社 (フェラーリ)
- ◇ヤナセ EV スクエア株式会社 (BYD)
- ◇ヤナセブランドスクエア株式会社 (ヤナセ認定中古車)
- ◇株式会社ヤナセオートシステムズ
- ◇株式会社ヤナセインシュアランスサービス
- ◇株式会社ヤナセウェルサービス
- ◇株式会社ジップ (中古車オークション)